

通 信

沖縄生物学会第56回大会の開催のお知らせ

沖縄生物学会の第56回大会を下記の要領で開催いたします。会場は公立大学法人名桜大学です。一般講演、ポスター発表、懇親会と、エクスクーションを予定しています。学会ホームページ上にも情報を掲載しますので、多数の会員のご参加をお待ち申し上げております。2019年5月25日(土)の午後に高校生によるポスター発表を計画しております。ポスター発表をされる場合、高校生の参加費は免除されますのでふるってご参加ください。なお、高校生の引率者の参加については、一般の方と同様に参加費が必要となりますのでご了承ください。小・中学生によるポスター発表については、発表者ご本人、引率者、保護者の参加費は免除いたします。

第56回大会：公立大学法人名桜大学 学生会館（サクラウム）1～3階

(<https://www.meio-u.ac.jp/access/#traffic>)

2019年 5月25日(土) 8:30～ 受付開始, 9:00～ 一般講演開始

大会参加費：1,500円(学生 1,000円)

・講演申込

沖縄生物学会大会での発表を希望される方は、口頭発表かポスター発表の別を明記のうえ、講演要旨を以下の要領でまとめ、**2019年4月12日(金)(必着)**までに、原則として、電子メール(okibio2019@meio-u.ac.jp)にてお送り下さい。メールによる発表申込は原則として、1件につき1申込とし、お一人で複数の申込はご遠慮ください。なお、同一研究室からの口頭発表の申し込みは、原則として1題のみとさせていただきます、残りはポスター発表とします。申込人数の都合に応じて発表形式の変更をお願いする場合があります。申し込みまたは講演要旨受け付け後、大会準備委員会から折り返し受領確認メールを3日以内に送信しますので、必ずご確認くださいませようお願いいたします。

口頭発表の発表者は、原則として会員に限ります。会員の皆様の日頃の研究成果を発表する場として積極的に御参加くださるようお願いいたします。口頭発表はパワーポイント(pptx)もしくはpptファイル)によるデジタルプロジェクター(HDMIもしくはVGA接続)使用での発表とします。準備委員会の方でOSがWin7かMacintosh OSXのノートパソコンを準備いたしますが、ソフト等の不適合が起こることが懸念されますので、可能な限り、御自身のパソコンをご持参下さい。それ以外の設備を必要とする方は、予めお問い合わせ下さい。一般講演の講演時間は、質疑を含め15分(講演12分、質疑3分)です。ポスターの大きさは160cm(縦)×90cm(横)に収まるように設定ください。

・講演要旨の作成要領と原稿送付方法

発表要旨原稿はEメールによる添付書類(MS-WORD)で受け付けることと致します(okibio2019@meio-u.ac.jp)。メールの件名を「**発表申込 発表者氏名**」として下さい。

フォントはMS明朝体11ポイントとし、英文の場合はTimes New Romanとします。その他、句読点等の書式は沖縄生物学会誌投稿規定(<http://www.okibio.jp/publish/02.html>)をご

参照ください。演題、演者、本文を含めて 800 文字以内とします。図表は要旨の中には入れないで下さい。要旨作成例について下記に記載しておりますので、必ずご確認ください。

・要旨作成例

タイトル (太字)、発表者、所属は MS ゴシック 11pt

潮下帯砂泥底に生息する穴居性甲殻類

所属は短縮

○成瀬貫 (琉球大・熱生研・西表)・吉田隆太 (お茶ノ水大・湾岸生物教育セ)

潮下帯の砂泥からなる海底には、無数の穴が散在していることがよくある。これらの穴は様々な生物の活動により形成されている場合がほとんどと考えられる。しかしそれらの穴の

発表者に○

本文は MS 明朝 11pt、段落は複数可。句読点は、. を使用。

◆2019 年 4 月下旬発行予定の沖繩生物学会通信第 104 号にプログラムを掲載するため、発表の申し込みについては締め切り厳守をお願いいたします。

・懇親会申込

発表の有無に関わらず、懇親会に参加される方は2019年4月12日(金)までに準備委員会宛にメール okibio2019@meio-u.ac.jp でお申し込み下さい。懇親会は、公立大学法人名桜大学の学食を予定しております。懇親会への参加申し込みは大会当日にも受け付けますが、その場合、参加費は当日料金となりますのでご注意ください。懇親会費は、事前申し込み2,000円、当日申し込み3,000円(学生は両方1,500円)です。

・エクスカージョン申込

「やんばるの森見学早朝バスツアー」と題して、エクスカージョンを開催します。国立公園に指定され、また、世界自然遺産の候補地でもある、やんばるの森を生き物が活発に動き始める早朝に見学し、やんばるの森の凄さ・素晴らしさを実感するツアーです。

集合：名桜大学バス停

出発 4：45 → 国頭村(楚洲・安田周辺)：6：00-6：40 → 「やんばるの学びの森」(休憩)7：00-7：20 → 東海岸(東村平良・大宜味村塩屋※マングースフェンスを車窓から見学) → 名桜大学着 8：45

※時間は目安を示し変更することがあります

料金：2000 円/人；定員：25 人(埋まり次第、受付打ち切り)；最低催行人数：10 人

申込期限：2019 年 4 月 12 日 ※申し込みはメール okibio2019@meio-u.ac.jp でお願います。ツアー収益は沖生会での児童生徒の発表促進の為の費用として活用されます。

<問合せ先>

沖繩生物学会第 56 回大会準備委員会委員長 新垣裕治

E-mail: okibio2019@meio-u.ac.jp

公立大学法人名桜大学国際学群観光産業専攻・新垣裕治

◆シンポジウム

シンポジウムのテーマに関しましてご意見・ご提案を受け付けます。2019 年 1 月末まで事務局にご連絡ください。電子メールでのアイデア提供を歓迎します。過去のシンポジウムについては学会ホームページ (<http://www.okibio.jp/active/index1.html>) を参照してください。シンポジウムのテーマは、最終的には事務局と沖繩生物学会の大会実行委員会で決定し、次回の通信でお知らせする予定です。

自然史博物館シンポジウム開催の案内

沖縄生物学会が共催となっておりますシンポジウム「国立自然史博物館の設立を目指して～沖縄の未来形成に果たす役割と責務～」が開催されますのでお知らせします。

- 1 日 時：平成 31 年 2 月 1 日（金）13:00～17:00（受付 12:30～）
- 2 開催場所：沖縄銀行本店 5 階ホール（参加無料）
- 3 講演予定者およびタイトル
岸本健雄（お茶の水女子大学・客員教授）
国立沖縄自然史博物館構想
赤司善彦（市民ミュージアム大野城心のふるさと館・館長、九州国立博物館・名誉館員）
九州国立博物館の誘致活動と設立後の役割
伊波一也（沖縄銀行・常務取締役）
沖縄社会の熟成と発展に果たす企業の役割と責任
松浦啓一（国立科学博物館・名誉研究員）
自然史標本の社会的意義
渡辺真人（産業技術総合研究所・ユネスコ世界ジオパーク評議員）
ジオパーク～自然史と社会をつなぐ～
宮崎 悠（一般社団法人キュリオス沖縄・代表理事）
自然史を応用して地域独自の観光コンテンツを創る
- 4 問い合わせ先
琉球大学理学部海洋自然科学科生物系内
国立沖縄自然史博物館設立準備委員会・シンポジウム実行部会事務局
電話：098-895-8993 E-mail: takemura@sci.u-ryukyu.ac.jp

継続してお知らせします まずは「生物関連画像データベース」をご覧ください

2016 年 5 月の学会総会で提案、可決いたしました沖生会理科教育連携ワーキンググループ運営による画像データベース（以下 DB）が、稼働しております。

下記 URL よりユーザ名、パスワードを入れれば閲覧が可能になっております。このユーザ名とパスワードは一時的なものですので、完全公開になればまた変更の可能性があります。

<http://www.okibio.jp/photo/index.php>
ユーザ：oki_estu
パスワード：0kibi0_estu

まだまだ投稿画像が少ない状態です。会員の皆様方には一度ご覧になって頂き、どしどしご応募いただければと思います（画像投稿の方法は通信 100～102 号を参照して下さい）。

※URL より閲覧してみました。ワーキンググループによって立派な DB の入れ物ができているようです。ただし、入れ物にはまだ画像があまり入っていません。画像が増えるときとすばらしい DB になると確信しています。

第10回 沖縄生物学会池原貞雄記念賞候補者の募集

第10回沖縄生物学会池原貞雄記念賞の候補者を募集します。規約にあるとおり、本賞は沖縄の生物の研究・教育・環境保護の各分野で活躍している会員または団体、および将来の成果が期待される若手会員に対して贈られるものです。会員の皆様からの積極的な他薦または自薦をお願いします。参考までに、池原貞雄記念賞表彰規約は次ページに記載しています。受賞者の決定は選考委員会で行われ、沖縄生物学会大会開催時に授賞式を行います。

池原貞雄記念賞候補者推薦要領

1 推薦方法

別紙様式の表彰候補者推薦書(様式1)、推薦理由書(様式2)、履歴書(様式3、個人推薦の場合のみ)、団体の概要(様式4、団体推薦の場合のみ)各2部を添えて、沖縄生物学会池原貞雄記念賞事務局あて郵送にて提出する。

2 推薦人員

(1)各会員が推薦できる人数は、一部門の1名または1団体とする。

3 候補者の例示

(1)表彰規約の若手とは、おおむね45歳以下をいう。

(2)表彰規約の長年とはおおむね10年以上とする。

(3)表彰規約3の2の(1)でいう表彰の対象者とは、例えば以下に該当するものをいう。

ア 沖縄の生物に関する論文、講演などの実績があるもの。

(4)表彰規約3の2の(2)でいう表彰の対象者とは、例えば以下に該当するものをいう。

ア 沖縄の生物・環境に関する教育・普及啓発活動に実績があるもの。

(5)表彰規約3の2の(3)でいう表彰の対象者とは、例えば以下に該当するものをいう。

ア 沖縄の自然環境の保全に関する活動実績(書籍、事業、イベントなど)があるもの。

4 候補の対象としない者

(1)過去に当記念賞を受賞した者。

5 応募方法

(1)沖縄生物学会通信および学会ウェブサイトにて公募する。様式はウェブサイトからダウンロードできる。

(2)表彰規約3の2の(1)でいう研究部門については、代表的な論文5編以内(コピー可)を添付すること。

(3) **応募締切は2019年1月末日(当日消印有効)**とする。

(4)応募書類の送付先

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1 琉球大学理学部海洋自然科学科内
沖縄生物学会池原貞雄記念賞事務局 宛

6 留意事項

受賞者には自らの研究または活動の概要を受賞講演として沖縄生物学会大会で紹介させていただきます。

問い合わせ

本件に関する問い合わせは、学会事務局へメールにてお願いします。

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1 琉球大学理学部海洋自然科学科生物系

Tel: 098-895-8577、 Fax: 098-895-8576 E-mail: okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp

※ 池原貞雄記念賞表彰規約については学会HPをご確認ください。

沖縄生物学会第 55 回大会・総会報告

沖縄生物学会第 55 回大会が平成 30 年 5 月 19 日（土）に沖縄県立芸術大学 一般教育棟大講義室を中心に開催されました。一般講演 16 件、ポスター講演 15 件、小学校ポスター発表 1 件、中学校ポスター発表 1 件、高校生ポスター発表 3 件が行われ、大会参加者は一般 101 名、学生 23 名、引率教諭および保護者 5 名、高校生 8 名、中学生 1 名、小学生 1 名の計 139 名でした。また、公開シンポジウム「大東諸島のビロウをめぐる生き物たち」が開催され、100 名を超える参加者にご来場いただきました。

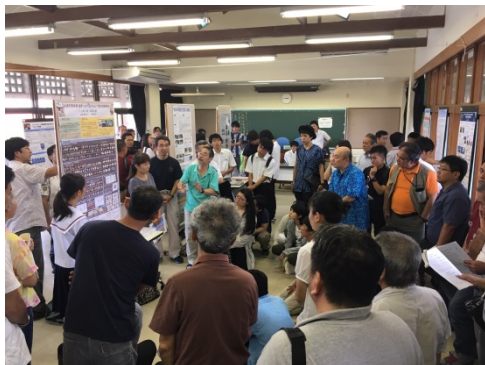
総会には 83 名の会員が参加し、伊澤 雅子 代表幹事の司会のもと、千木良 芳範 副会長の開会挨拶、当山 昌直 会長の挨拶の後、議長団として安座間 安史会員、小林 峻 会員が選出され、議事が進行されました。

報告事項としては、中村 崇 庶務幹事から 2017 年度事業（55 回大会の開催、通信 101、102 号の発行）について報告がありました。ついで成瀬 貫 編集幹事より、会誌 56 号について、2018 年 3 月 31 日に発行され、8 報が掲載されたことが報告されました。また、池原貞雄特別号の準備開始についてと、会誌への投稿規定改訂の報告がありました。次に千木良 芳範 池原貞雄記念賞選考委員長より、今年の選考報告がなされました。続けて、傳田 哲郎 会計幹事から会員名簿の整理状況について報告があり、各会員へ会費の納入状況を通知したこと、会員名簿の整理が進んでいることが報告されました。また、傳田 哲郎 会計幹事による 2017 年度決算報告、齊藤 由紀子 会計監査員による監査報告がなされました。

審議事項としては、中村 崇 庶務幹事より、2018 年度事業計画（会誌 56 号発行、通信 103、104 号発行、第 56 回大会の開催）が提案され、承認されました。次いで傳田 哲郎 会計幹事より 2018 年度予算案が提案され、承認されました。次に中村 崇 庶務幹事より、次期会長・副会長、監査（2018 年度 - 2019 年度）提案があり、承認されました。

最後に議長団解任の後、千木良 芳範 副会長の閉会挨拶により総会を終了しました。

今年の池原貞雄記念賞は、NPO 法人 どうぶつたちの病院沖縄が環境賞を受賞し、総会に続けて、受賞講演「未来へつなぐ・約束」が行われました。



沖縄生物学会 第 55 回大会 沖縄県立芸術大学
平成 30 年 5 月 19 日（土）

左上:A 会場の様子

左下:ポスター会場の様子

右上:池原賞(環境賞)を受賞した、

「NPO どうぶつたちの病院沖縄」のみなさん

平成30年度 沖縄生物学会 第1回評議員会報告

沖縄生物学会評議員会が2018年11月27日（火）午後7時から、琉球大学理学部528教室において開催されました。参加者は24名でした。

[報告事項]

1. ホームページの役員名簿の更新や大会開催案内等を行ったことが報告されました。
2. 学会メーリングリストの登録者は現在73名であること、情報共有のために役員をメーリングリストに登録することが報告されました。
3. 理科教育連携ワーキンググループ（WGと略）の強化に向けて、まずは当山会長を中心にWGのメンバーを再構成することになりました。大会における学校（小中高）との連携や生物画像データベース推進のため、WGで情報共有することなどの課題があげられました。WGの活動が軌道に乗り次第、担当者に引き継ぐことが報告されました。
4. 自然史博物館の設立に関して、2019年2月1日（金）に沖縄銀行本店にて「シンポジウム国立自然史博物館の設立を目指して～沖縄の未来形成に果たす役割と責務～」が開催されることが報告されました。共催・後援について、決定している機関・団体、依頼中の機関・団体が報告されました。シンポジウムの共催依頼について本学会が了承したことが報告されました。
5. 沖縄生物学会誌第57号池原貞雄追悼号について、2018年10月20日に当山、伊澤（敬称略）の2名で池原旧松川宅を訪問し、写真をはじめ、履歴書、米寿記念小誌などを借用したことが報告されました。また、親族によってまとめられた業績目録の提供がされた（学会誌への掲載については内諾済み）ことも報告されました。
6. 学会通信について、執筆者の分担の確認及び合計が8頁となることが報告されました。
7. 沖縄生物学会第56回大会について、学会通信に掲載する内容が報告されました。高校生以下の参加に関する情報（生徒及び引率者の大会参加費について）を事前に通信で通知することが報告・確認されました。また、エクスカーション（やんばるの森見学早朝バスツアー）について、大会実行委員より相談のあった観察内容や時間に関して、原則は大会実行委員に一任することが確認されました。学会としては、生物に与える影響を最小限にしよう、大会実行委員に伝えることとしました。

[審議事項]

なし

[その他]

新年度の役員更新に伴い、自己紹介を行いました。新役員の皆様、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

沖縄生物学会 役員一覧表

沖縄生物学会の会長、副会長、監査員および評議員が下記のように選出され、
前回の総会で承認されました。任期は2年間で、2020年5月の総会までです。

会長 当山 昌直（沖縄大学地域研究所）

副会長 千木良 芳範（宜野湾市立博物館）

上間 勉（沖縄生物教育研究会）

監査員 藤田 喜久（沖縄県立芸術大学）

兼久 和也（琉球大学） 富永 篤（琉球大学）

評議員

大学関係 比嘉 俊（琉球大学） 金城 和三（沖縄国際大学）

渡邊 謙太（沖縄工業高等専門学校）

研究機関 岡 慎一郎（沖縄美ら島財団）

長井 隆（沖縄県環境科学センター）

水野 拓（（株）イーエーシー）

行政機関 菊川 章（沖縄県立博物館・美術館）

德里 政哉（沖縄県教育庁文化財課）

高校関係 花原 努（コザ高校） 照屋 香（沖縄工業高校）

中学校関係 原戸 鉄二郎（安慶田中学校）

池原貞雄記念賞選考委員会委員長 千木良 芳範（宜野湾市立博物館）

池原貞雄記念出版委員会委員長 当山 昌直（沖縄大学地域研究所）

自然史博物館設立要請委員会委員長 竹村 明洋（琉球大学）

庶務幹事 戸田 守（代表幹事：琉球大学） 中村 崇（琉球大学）

齊藤 由紀子（琉球大学） 竹村 明洋（琉球大学）

中西 希（琉球大学） 山川（矢敷）彩子（沖縄国際大学）

会計幹事 傳田 哲郎（琉球大学） 玉城 歩（琉球大学）

編集幹事 成瀬 貫（琉球大学） 守田 昌哉（琉球大学）

編集委員 久保田 康裕（琉球大学） 太田 英利（兵庫県立大学）

大瀧 丈二（琉球大学） 今井 秀行（琉球大学）

会員の方々からも沖縄生物学会への思い、ご意見、活動、紹介したい内容などがございましたら、事務局にお知らせいただくか、学会のホームページにお寄せ下さい。電子メールは、
okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp です。

沖縄県生物学会賛助会員

本学会にご協力いただいている賛助会員は下記の通りです。

株式会社 猪原商会 沖縄営業所 所長 小林宏行
〒900-0033 那覇市久米1丁目7番10号 (098)868-6373

株式会社 森山商事 代表取締役 森山紹政
〒902-0064 那覇市寄宮2丁目29番22号 (098)835-4056

株式会社 イーエーシー 代表取締役 大石哲也
〒901-2127 浦添市屋富祖3丁目34番17号 (098)942-0085

原稿募集のお知らせ

これまで沖縄生物学会誌では、12月末に「締め切り日」を設け、この日までに投稿された原稿を全て掲載してきました。しかし、一部論文では審査が長引き、その結果、出版が本来の3月末から大幅に遅れ、9月や10月に発行されていました。そこで、第45号より締め切り日を廃止し、期日までに投稿されたものでなく、印刷業者への入稿日までに審査の終わったものを掲載するように変更しました。

1回の審査には、早くも2週間、通常は2ヶ月程度要しています。編集委員会での承認や校正作業、さらには年度末の印刷業者の混み具合、査読者への負担等を考えると、年明けに審査の終了していない論文は掲載が非常に難しくなります。

つきましては、諸事情をご理解の上、何卒お早めのご投稿をお願いします。投稿に際しては、第45号より投稿規定が大幅に変更されていますので、ご注意ください。よろしくお願いいたします。

なお、e-mailによる原稿に関するお問い合わせは、編集幹事の成瀬貫 (naruse@lab.u-ryukyu.ac.jp) までお寄せ下さい。

原稿送付先：〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1
琉球大学理学部海洋自然科学科生物系内
沖縄生物学会編集委員会

沖縄生物学会

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1番地
琉球大学理学部海洋自然科学科生物系内
生物系事務室 TEL：(098)895-8577
庶務 中村 崇 (098)895-8897
FAX：(098)895-8576, okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp
振替口座 (郵便)：02030-8-30433 沖縄生物学会